

“きぼうトピックス” 1J/A打上げ目標日まであと58日！

※特に断りの無い限り日付は日本時間です。

☆船外実験プラットフォーム・船外パレット・搭載装置のプレス公開

12月14日、筑波宇宙センター(TKSC)の宇宙ステーション試験棟にて、「きぼう」日本実験棟の船外実験プラットフォーム、船外パレットおよび搭載装置(衛星間通信システム(Inter-orbit Communication System: ICS)、宇宙環境計測ミッション

装置(Space Environment Data Acquisition equipment-Attached Payload: SEDA-AP)、全天X線監視装置(Monitor of All-sky X-ray Image: MAXI)のプレス公開が行われました。船外実験プラットフォーム、船外パレットおよび搭載機器は、今後、NASAケネディ宇宙センター(KSC)への出荷準備作業に入るため、今回がTKSCにおける最後のプレス公開となりました。

船外実験プラットフォーム、船外パレットおよび搭載装置は、「きぼう」組立てフライトの3便目として、STS-127(2J/A)ミッションで打ち上げられる予定です。



プレス公開の様子(船外実験プラットフォームを撮影)



報道関係者に公開された船外パレット

“今週の国際宇宙ステーション(ISS)”

☆最初のISS構成要素打上げから3315日経過しました

☆第16次長期滞在クルーのISS滞在は67日

(ダニエル・タニ宇宙飛行士は54日)経過しました

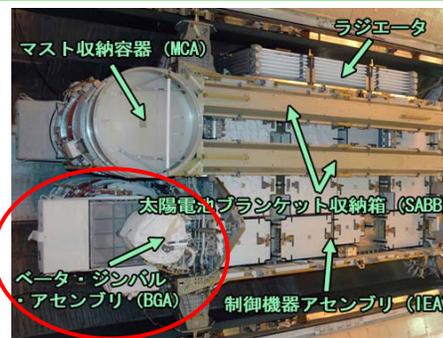
☆ISS動向

第16次長期滞在クルーのペギー・ウィットソン、ユーリ・マレンチェンコ、ダニエル・タニ宇宙飛行士は、ISSの組立ておよびメンテナンスとして通算100回目となる船外活動の準備や、プログレス補給船(26P)の分離に向けた物品の整理、プログレス補給船(27P)の到着に向けた準備など、忙しい日々を過ごしました。

12月18日のウィットソン、タニ両宇宙飛行士による船外活動では、問題

が発生している右舷側太陽電池パドル回転機構(Solar Alpha Rotary Joint: SARJ)および故障したS4トラスのベータ・ジンバル・アセンブリ(Beta Gimbal Assembly: BGA)1基の調査を行う予定です。BGAは太陽電池パドルを回転させて太陽方向に向けたり、任意の角度に固定させたりするための機構です。船外活動は、12月18日午後6時50分から開始され、約6時間30分行われる予定です。船外活動の様子はNASA TVでご覧になれます。

●NASA TV <http://iss.jaxa.jp/gallery/video/nasatv/>



S4トラスの構成(赤い円内がBGA)
(提供: NASA)

“スペースシャトル・アトランティス号(STS-122)の状況”

☆打上げ予定日は2008年1月10日(米国時間)

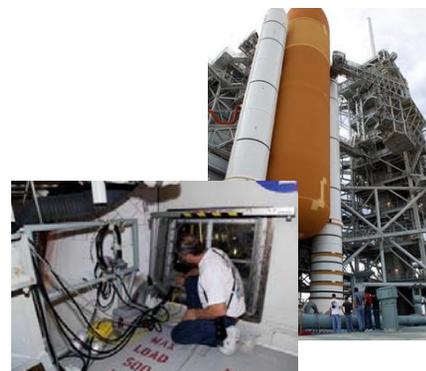
NASAは、スペースシャトル「アトランティス号」の打上げ予定日を、米国時間の2008年1月10日とすることを発表しました。

打上げ延期の原因となった、外部燃料タンク(External Tank: ET)の推進剤の枯渇を検知しエンジンの異常燃焼を防ぐための液体水素枯渇センサ(Engine Cut Off Sensor: ECOセンサ)の問題の調査のため、12月18日午後9時からETの燃料充填試験が行われる予定です。現在、試験に向けた準備が進められています。

●STS-122ミッション

<http://iss.jaxa.jp/iss/1e/>(JAXA: 日本語)

http://www.nasa.gov/mission_pages/shuttle/main/index.html(NASA: 英語)



ETの燃料充填試験の準備の様子
(提供: NASA)

■星出宇宙飛行士ジャーナル“Tsukuba, Station, S/G1”掲載中 → <http://iss.jaxa.jp/astro/hoshide/journal/>

問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

ホームページ <http://iss.jaxa.jp/> Eメール kibo-pao@jaxa.jp

ウィークリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.jaxa.jp/weekly/index.html>

※「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。